No1

主要事業	辈		事 務事	業コード	0.	4-01-02	戦略フ	゚ヺン	協働	業務	財	<u> </u>	No1 人事
						. 0. 02	部課名					373	<u>ハザー</u> 佐藤
事務事	業名	国内都 	都市交流	事 業		l	担当者名		齋藤		内線		2522
車級車型	 €を構成す	ス小車	坐 夕	01-02-	01	国内都市	交流事業						
	事業コー												
				(00/T		<u> </u>	`	7.41	ᆂᄣ		7 4- 1-1 6	J 6 /N	//+=== ਘੁ
	業の種類			(26年		25年度 年度		建	設事業		それ以外	トの継	統事業
開始年月終期設定		昭 有	<u>和 平</u> 無	成	20		根拠 法令等						
実施基準			 令基準内	1 料甘	 準内		<u>ムマサー</u> 自基準	計画	区 分	計		∃⊨	計画
	·	分野		文化創造			1至十		<u>~ /) </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>⊣⊢</u>	
	文評価		₹ 09				間交流の	推進					
事業	美体系	施策		02 国内・治				<u>π.Ε.</u>					
	牛活環境			異なる地域				こと	により、区	民に豊か	な自然の	とのふ	いれあいの
				の豊かさと									
目的				」に基づき									
				な区民生活									
计色书	区民												
対象者等													
₹													
	H25年度	の主な	交流事業	業 : 「2	25年度	川の手荒	川まつり	」出展	軽都市				
				北杜市									
				派遣) 鴨									
				リア」出演					:越後吉川				
	出席			ピーチトッ								-1-31	f町:汐入
内容	まつりに			町:春まつ									フェアi
				ってくる~						:春まつ			赴川村:鮭 │
				出展等					来庁、手打				本松市:
	春まつり		小野						まつり出展				B定の締結
]:弗	55四元川	区産業展出	·	手ま フリi	工 展寺	木沢	市 広尾	. 単. 平	リアルノ.	人巾:	春まつり
	出展等												
				()内は									
	秩父市(旧荒川	村):17.	4合併(S56如	市妹提	携、H7防	災協定・	21再調	即) 北杜	市(旧高	根町):16	3.11合	併 昭和
				0年(H7友好									
	定)			町):17.1									
	町:平成	t6年(H23防災	協定)石	川町:	平成6年	<u>(</u> H8防災協	淀)	村上市(旧荒川町	∫): <u>2</u> 0.4	1合併	平成8年
経過	釜石市:	平成10)年(H11	防災協定)	_ 射	水市(旧	下村):17	.11合	併 平成11年	F 鮭川	村:平成1	5年(H24防災協
				₹ 福井県:									
				.17年 小野									
				9年 大垣で								里携協	が正締結)
	仏尾町:	平成2	红牛 成	田市:平成	,22年	い四市	:平成22年	- 南	アルノ人巾	: 平成24	44		
	国内の都	1市と	の交流を	積極的に推	進し、	荒川区の	の魅力と活	5力をi	高めること	により、	より豊か	かな区	区民生活の
必要性	実現が期												
	(1直営	1)	/ 古	· 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	 ·무 스	 常勤	北学:	基为 联合 D 生 1				
実施	`) = = 1= 1=1-11=	•				非常		職員)	41 -	ᆠᇿᄼ	ر. <u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>
方法	一般財団	「法人」	果尔城北	勤労者サー	ヒス1	ロンター	か実施して	いる	父流都市ツ	アーに対	すして、1	伸助金	を支出。
, , , , ,													
													÷. 7 m \

(単位:千円)

							(+)	<u>u • </u>
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	予算額	2,987	2,630	2,136	1,427	9,832	1,471	1,657
算	決算額(26年度は見込み)	2,002	1,884	1,601	837	9,741	1,194	1,657
· :+	人件費等	2,965	3,828	4,360	6,098	5,535	7,485	
次	減価償却費			1,453	2,239	2,162	3,042	
好	【事務分担量】(%)	35	47	50	72	67	90	
決算額等	合計(+ +)	4,967	5,712	7,414	9,174	17,438	11,721	1,657
ر س	特国	0	0	0	0	0	0	0
推	定都	0	0	0	0	0	0	0
推移	源 その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,967	5,712	7,414	9,174	17,438	11,721	1,657
実	事項名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
実績	交流都市数	22	23	25	25	26	26	26
の								
推								
移								
	· ·							

予算・流	央算の内訳								
	平成24年度(決算)			平成25年度(決算)		平成26年度(予算)			
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	
報償費	まつりの出店経費	318	報償費	まつりの出店経費	349	需用費	交流都市等訪問時賄い、土産等	605	
職員旅費	交流事業調整、まつり参加	111	需用費	交流都市等訪問時賄い、土産等	286	報償費	まつりの出店経費	334	
食糧費	交流都市等訪問時賄い	93	負担金補助等	交流事業補助	255	負担金補助等	交流事業補助	323	
一般需用費	交流事業調整、まつり参加土産	70	旅費	交流事業調整、まつり参加	223	旅費	交流事業調整、まつり参加	271	
委託料	福井そば打ち体験等	490	委託料	福井そば打ち体験	81	使用料等	バス借り上げ等	124	
使用料及び賃借料	バス借り上げ等	801							
負担金及び交付金	交流事業補助	7,858							

	事務事業の成果とする指標名			指標の推	達移	指標に関する説明	
指	事の事業の成本とする相係も		24年度	25年度	26年度 見込み	目標値 (27年度)	指信に関りる就明
	交流事業実施都市数	21	22	21	26	26	
標							

(指標分析)問題点・課題	交流う、)増加に伴さも連携し				ことを踏ま 必要がある	₹え、より <i>≨</i> る。	多くの都市	うと幅広い	交流がで	きるよ
他区の実	(実施	22	X	未実施	0	区	不明	0	区)	

問題	点・課題の改善策	
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
	産業振興や観光振興、地域の活性化等につながるよう な事業のしくみづくりを行う。	各交流都市と区民相互にとってメリットの大きい交 流内容を検討する。
	訪問バスツアーをはじめとして、産品・グリーンツー リズムなど、各都市の魅力を実感し、その後の交流に 結びつくような事業を企画・検討する。	区民参加型のツアーや、区民同士の相互交流が可能 な事業の実施に向けて、各都市と調整を行う。
	近年交流事業を行っていない都市との今後の交流内容 について検討を行う。	26年度の検討を踏まえ、方向性を決定する。

事務事業	業の分類	分類についての説明・意見等
26年度	27年度	刀規に少いての説明・思兄守
重点的に推進	重点的に推進	生活環境や地域文化の異なる地域と交流することにより、まちの魅力と活力を高める。

	ш		± 75 ±	: 3114 1.5			What =		1+1=1	NK 25	D-1-7	No1
主要事業	美		事務事	業コード	04	4-01-03	戦略フ			業務	財務	
事務事業	業名	国際交	流協会	補助		ļ	部課名		化スポーツ部文件	化交流推進課		佐藤
				04.00	0.4		担当者名		関		内線	2524
	(を構成す			01-03-	J1	国際父流	協会補助					
及び予算	事業コー	ド(26年	度)									
重	業の種類	新担	事業	(26年)		 25年度)		設事業		구ክ!!! 사	の継続事業
開始年		昭和					<u>ノ</u> 根拠		区国際交流			
終期設定		有	無	1920			法令等		四百水之》 趣意書	ᄓᇞᅺᄪᅜ	1 M X 1 1 3	
実施基準				都基	進力		<u>基準</u>	計画		計	<u> </u>	非計画 非計画
		分野		文化創造			<u> </u>	181.		i H1		" #1 111
	評価	政策					間交流の	推進				
争業	体系	施策)2 国内・治								
	区民の国	際交流	_					外国	都市との友	好親善と	区民の国	際理解を深め
												る。(協会会
目的	則第3条)										-
対象者	荒川区国	際交流	協会	[]内は	前年比	•						
等	設立 平								員兼務)、			
ਚ				‡[1](団(]会員:58	81人[3]	
				人数等は25			[]内は					
				日本語								
				事業 オレ								
					年度)	6人[+′	1]、ドナウ	フシュ	タット区へ	、高校生派	遠遣(9年度	[)6人[+1]
			流事業		· 	+ FA \	□★≒⋾⋾⋼	۰ -		/7/二 庄 \		14 L F = 1
内容				(民族衣装								11人[5]
				歩き防災講 f問都市:1								001
				が同事的 4回、延べ3			、、宋坦狄	至(13.	牛皮)…力。	旭、遅い	\00/\[_2	29]
				・ロ、足 () 語サロン(1			$1 \times 2 = 7$	ζ. 丗.	界の料理教	室(24年)	度) 17	7名、 29名
				品 / L / (5 紙の発行(5								
				•			-					
				事業収入等			1506 / 北井中	カク浦	麸 叶	も思えま	4色切の地	il トスト
				15%程度、 5中山区との								
												第31.3%、25
	年度は30			、 20 - 1 <u>2</u> 02	/0、	217120	JO. 1 70 \ Z.	2 T IX	37.070, 20	7-1 <u>2</u> 01.	1 /0 、	201.070、20
経過	1 12 180	J. 1 70 C	0000									
紅地												
	国際方法	重業を	左介が	国人への士	'控 +	出述のなり	ヨレレのさ	ぶさた	堆准Ⅰ. ▽	日の国際	対田級大阪	
ᄽᄑᄴ				国人への文 できる地域								いのことも
必要性		ᄾ	小六工		江五で	二大坑り	ひにめ、巨	71 http://	シスプタは1	·) 人 C 0.	, o	
⇔ ₩	(1直営)	(直	営のt	易合	常勤	非常	勤 臨時	職員)		
実施方法		适依賴	により	、地域文化	スポー	ーツ部長	は事務局長	E、課	長は事務局	次長、都	『市交流係	員は事務局員
刀広	を兼職。											
												(単位・壬四)

(単位:千円)

							(手)	<u>u • </u>
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予	予算額	6,247	6,147	6,147	5,147	6,147	6,147	6,147
算	決算額(26年度は見込み)	5,857	5,603	4,950	3,343	4,636	4,005	6,147
) , +	人件費等	11,011	10,587	11,336	11,010	10,739	10,812	
次	減価償却費				4,043	4,195	4,394	
牙 頞	【事務分担量】(%)	1	1	1	1	1	130	
決算額等	合計(+ +)	16,868	16,190	16,286	18,396	19,570	19,211	6,147
0	特 国	0	0	0	0	0	0	0
推	定	0	0	0	0	0	0	0
推移	源をの他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	16,868	16,190	16,286	18,396	19,570	19,211	6,147
実	事項名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
実績	協力会員(人数)	325	382	428	502	584	581	580
の	賛助会員(件数:団体+個人)	101	106	129	94	115	114	120
推	補助金の協会事業に占める割合(%)	67.3	63.3	62.4	68.3	62.3	59.5	60.3
移								
	·					•		

予算・流	央算の内訳							
	平成24年度(決算)			平成25年度(決算)		平成26年度(予算)		
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)
負担金補助	国際交流協会補助	4,636	負担金補助等	国際交流協会補助	4,005	負担金補助等	国際交流協会補助	6,147
及び交付金								

	事務事業の成果とする指標名			指標の推	達移		指標に関する説明
指	事物事業の成本とする指標句	23年度	24年度	25年度	26年度 見込み	目標値 (27年度)	1日1宗に対する武功
	協力会員・賛助会員数	596	699	695	700	730	個人 + 団体数
標	協会事業参加者数	2,981	3,613	3,322	3,750	3,900	日本語教室等は延べ人数

・2020年のオリンピックを見据え、国際交流の拡充やボランティアの養成を行っていく必要がある。

未実施

14

X

不明

区)

他区の実

(実施

東京都国際交流団体連絡会議

8

X

問題	点・課題の改善策	
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
	協会事業の周知について、ホームページ、ブログ以外にSNS等の活用を検討、実施し、タイムリーな情報提供と参加者の増加を図る。また、会員特典や周知方法を検討し、新たな会員の獲得を図る。	東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた 国際交流の拡大やボランティア意識の高まりをふま え、通訳ボランティアの育成にむけた取り組みを検 討する。
	外国人のための生活便利帳におけるマナーの内容を充実させ、外国人住民の生活を引き続き支援する。外国 人の母子健診の通訳ボランティア登録制度を検討し、 実施する。	外国人のための生活便利帳の内容の更なる充実を図 り、外国人住民の生活を支援する。
	防災まちあるきや防災講座の開催を継続するととも に、体験学習を取り入れた外国人区民の方も理解しや すい防災講座を検討し、実施する。	多言語版防災ガイドブックの作成に向け検討する。

事務事	業の分類	分類についての説明・意見等
26年度	27年度	刀類についての説明・思兄寺
重点的に推進	重点的に推進	区民主体の国際交流の推進母体として区が重点的に支援することが必要である。

況議		
会要質旨問		
要質		
旨問		
○ 状		

_ 	ш		± 75 ±	W. — 1 s			WD m/z	· — .	I + 151	NK 75	n.i		No1
主要事業	美		事務事	業コード	0	4-01-04			協働	業務	財		人事
事務事業	業名	海外都市	市交流	事業			部課名 担当者名		化スポーツ部文化 関	化交流推進課	課長名 内線	<u>佐</u> 252	
				01-03	0.02	海从邦:	<u>担当有有</u> 市交流事業		送		门脉	202	24
	を構成す			01-03	3-02	/母211旬1	<u> </u>						
及び予算	事業コー	ド (26年)	度)										
事務事業	業の種類	新規	 事業	(26 [£]	<u></u> 拝度	25年度)	建	設事業		それ以外	小の継続事	事業
開始年度		昭和					根拠		的手术 都市提携協	 定	C 10.7(7	1 00 1121000	
終期設定		有	無				法令等		化推進員設				
実施基準	集	法令	基準内	都基	基準内	区独	 自基準	計画	 区分	計	画	非計画	<u> </u>
ジニπ 療	, ÷v. / 	分野		文化倉	造都市	j							
	(評価 体系	政策	09	伝統文	て化の総	迷承と都市	間交流の	推進					
尹未		施策					を流の推進						
									れたまちと				
目的				流等によ	リ区内	の優れた	技術や製品	を広	くアピール	する。 (荒川区	都市間交流	流に関
ППЭ	する取じ	組み指統	針)										
	<u> </u>											1.00	
対象者									3年10月21日				
等									」区(中国大	.建巾)	平成18年	3月10日	炭 携
_							提携調印は						
							び相互訪問		9年度)(日 吹 六 さ	拉么十年	等 /	
	`	シュツ	ット区				:6年度、 区での研修		3十反)(当际父 流	(励云土)	二 丿	
	 < 済州市	. > 区 民、	ツアー						後遣、ドル フ	ブルへの:	参加		
)、ABC卒對				
内容				立大学研				_	,				
1.2.E.													
									(23年度に				
	提携5周	年記念荒	川展(ト゛ナウシュタッ	卜区)、	ドナウ通	リ・広場(南千住	E)、荒川通	!) (ドナウ:	シュタット区)		
									度 両区訪問				
									出席、両四				開催
									フラダンス 3/N/終20)	
経過									鬒(以後20~ ア交流5周年			_^///* II	活、
									F父流5周年 業∶9年•18年				
									_{乗.9} 4・101 年度 コ <i>ーノ</i>				只派怎
									+反 コー/ 9年度か∮				
	' ' ' '	- 🌣 - /		· 17 H/J (-17/	_ 140 57	~!!>	, , , , , , , ,	- "\\	U I IXCIJ S	- / \ J C	~//11.02	-,	
	## IU 55 4	• Ш. БР 1— 9	ヨロム シュー	+ + + + 1	1	수 기 수 교	√/ ++ /±- →	- /l/	→ 1 2 .v.±-	じゅ亡が	シチンノンロフィ		
V == 1:1					して、	産業・観	光・芸術又	く1七・.	スポーツな	ことの仏剣	2な分野	こわたる	父流を
必要性	深めてい	八心安	n, 00, 00	•									
⇔ *⁄-	(1直営)	(直営の	場合	常勤	非常	勤 〇 臨時	職員)			
実施	ウィーン	/大学・	オレゴ	ン州立大	学研修:	生の受入	を除き、タ	を流事	業は基本的	に荒川区	国際交流	流協会が顕	実施。
方法													

______ (単位:千円)

							(— :	<u> </u>
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予	予算額	15,388	12,689	12,500	16,954	9,847	10,417	13,303
算	決算額 (26年度は見込み)	12,954	9,674	11,263	15,713	9,479	8,581	13,303
>+-	人件費等	5,082	3,583	3,488	2,541	2,478	1,663	
決算	減価償却費				933	968	676	
好好	【事務分担量】(%)	1	0	0	0	30	20	
額等	合計(+ +)	18,036	13,257	14,751	19,187	12,925	10,920	13,303
0.0	特国	0	0	0	0	0	0	0
推	定都	0	0	0	0	0	0	0
移	源その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	18,036	13,257	14,751	19,187	12,925	10,920	13,303
実	事項名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
実績	海外出張旅費支出人数	11	3	13	4	3	0	4
の	海外受入・訪問団体数	5	4	2	1	1	3	3
推								
移								
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							

予算・流	央算の内訳								
	平成24年度(決算)			平成25年度(決算)		平成26年度(予算)			
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	
報酬	国際交流推進員報酬	8,028	報酬	国際交流推進員報酬	7,398	報酬	国際交流推進員報酬	8,892	
共済費	国際化推進員社会保険料	1,105	共済費	国際交流推進員社会保険料	1,106	旅費	交流都市訪問等	1,910	
旅費	交流都市訪問等	290	旅費	交流都市訪問等	67	共済費	国際交流推進員社会保険料	1,281	
	交流都市訪問団賄・記念品	35	旅費	国際交流推進員旅費	10	需用費	交流都市等訪問時賄い、土産等	902	
役務費	出張旅費	9				役務費	出張旅費、通訳料等	234	
委託料	非常勤職員検診費	11				使用料等	出張時携帯電話レンタル代	84	
使用料	携帯レンタル	1							

	事務事業の成果とする指標名			指標の推	達移	指標に関する説明	
指	事務争業の成業とする指標も	23年度	24年度	25年度	26年度 見込み	目標値 (27年度)	1 1日伝に送りる就明
	訪問回数	3	3	1	2	3	荒川区 交流都市
標	受入回数	2	3	3	2	3	交流都市 荒川区

(指標分析)問題点・課題	友好 交流	交流都 実績及	3市であっぴ交流:	るウィ 意義を	ーンi PRしが	市ドナウ ながら、	7シュタ 継続的	ット区、 な交流事	済州市、 禁業を推進	大連市中 達していく	山区との必要がる	の交流 ある。	について、	広く区民に
他区の実	(姉妹	実施 ・友好	20 都市提		X		未実施	2	X	不明	月	0	区)	

問題	点・課題の改善策	
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
	ドナウシュタット区との高校生相互派遣事業を引き続き支援しつつ、交流実績をPRする。派遣終了後の高校生の活用についても検討する。	ドナウシュタット区との高校生相互派遣事業を継続 させるとともに、派遣終了後の高校生を活用したイ ベント等を検討する。
	済州市との交流については、NPO法人荒川区高年者クラブ連合会の民間交流や、済州市からの視察希望者を引き続き支援する。民間交流が拡大するよう、交流実績について効果的なPRを行う。	民間交流における相互交流が拡大するよう、セミナー等のイベントの開催等を検討し、継続的な交流 事業を推進する。
	大連市の小学生や産業関係者などの視察希望者を引き 続き受け入れる。ファッションショー以外の民間交流 が拡大するよう、交流実績について効果的なPRを行 う。	民間交流における相互交流が拡大するよう、セミナー等のイベントの開催等を検討し、継続的な交流 事業を推進する。

事務事	業の分類	分類についての説明・意見等
26年度	27年度	刀規についての説明・息兄守
重点的に推進	重点的に推進	国際理解、文化振興のため大きく貢献する事業である。

	ше		± 75 ±	: 2117 — 1.15			What ==		1+1/41	W 75	D.1.2	No1
主要事業	第		事務事	業コード		04-01-08	戦略ブ		協働	業務	財	
事務事業	業名	あらかね	わキャ [®]	ラバン事	業		部課名 担当者名	地域文化ス	スポーツ部文化:	交流推進課	課長名 内線	佐藤 2522
	· 1++	- 1 - 11/2	_	01-07	·-01	あらかね	<u>ラニュロロ</u> フキャラバ	<u></u> ン事業			Now E J	2022
	€を構成す。 ≨事業コー				-							
			·									- / 11 / 11/
	業の種類		<u>事業</u> 平		度	25年度 年度) += +hn	建設	事業		それ以外	・の継続事業
開始年度終期設定		<u>昭和</u> 有	 無	ቦኢ			根拠 法令等					
実施基準			_ 基準内		<u></u>		<u>ルマサー</u> 自基準	計画区	分 【	計		
		分野	<u> </u>	文化倉			<u> </u>		,, ,	н		7581111
	₹評価	政策					間交流の	佳進				
尹未		施策					を流の推進			_	_	
												気売や、人と人
目的												-分ではないた ことにより、区 □
							で文派部で文化活動を			n ムク	- C 7 0 C	- C IC & 7 \
							荒川区内の					
対象者等	~~~~	, , , , , ,	< 10	Z 1/10 -					- 1-7			
।												
							間、毎年異					
		2流郁巾	との調	整を実施	9 6 6	ともに、	派運に必要	な父連	賀、佰冶館	買寺の火	が安経質を	E負担する。
	21年	度まで	国内都	市交流事	業とし,	て区内団	体を派遣 し	ていた	鴨川市及7	ド大名 章	三町 とのえ	₹流事業につい ・
							キャラバン				1	C//10-3-7/C/C - V ·
内容												
	東京党	川少年	少女合	唱隊の派	 遣							
						サートを	実施するな	:ど、合	唱隊同士の	D交流事	業に参加	۵. ا
				つくば市)	平成21年	度:福島市	、22年	度は震災に	こより鴨	鳥川市への)派遣中止
		23年度										
4文:五		24年度 25年度			回国民	文化祭や	まなし2013	ミジュ	ニアコー =	ラスの祭	Mainほく	ا بر
経過		シスグ				✓ 10 / 1	& & O 2010	, , ,	_,	<i>7</i> 7 0 7 7	() (11110)	`
				川市へ派	遣							
		体の派										
	半月	720年度	~ : 大	多喜町へ	派遣	キャラ	バン事業開	始以前	より、派遣	苣を実所	<u> </u>	
	荒川区を	広く紹	介し、	区の文化	振興を	図るため	に必要な事	業であ	る。			
必要性												
実施	(1直営)	(直営の	場合	常勤	非常勤	臨時職	战員)		
) 大流 方法												
												<u> (</u> 単位・千円)

(単位:千円)

							(平)	<u>u • </u>
_		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予	予算額	882	1,824	1,796	1,986	1,219	937	1,303
算	決算額 (26年度は見込み)	701	1,316	120	1,379	1,127	884	1,303
: -	人件費等	2,710	2,850	2,616	2,964	2,726	4,159	
次	減価償却費			872	1,089	1,065	1,690	
牙 頞	【事務分担量】(%)	32	35	30	35	33	50	
決算額等	合計 (+ +)	3,411	4,166	3,608	5,432	4,918	6,733	1,303
ر س	特 国	0	0	0	0	0	0	0
推	定都	0	0	0	0	0	0	0
推移	源 その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,411	4,166	3,608	5,432	4,918	6,733	1,303
実	事項名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
実績	派遣団体数	2	3	1	2	3	3	3
の								
推								
移								
	·							

予算・流	央算の内訳								
	平成24年度(決算)			平成25年度(決算)		平成26年度(予算)			
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	
報償費	団体派遣報償費	114		バス借上げ・宿泊料	396	使用料等	バス借上げ・宿泊料	966	
旅費	職員旅費	40	役務費	交通費・保険料	243	報償費	団体出演報償費	132	
食糧費	食糧費	55		団体出演報償費	132	需用費	食糧費・土産	129	
	記念品、消耗品等	20		食糧費・土産	74	旅費	職員旅費	45	
役務費	キャラバン隊交通費	69	旅費	職員旅費	39	役務費	交通費・保険料	31	
保険料	保険料	15							
使用料等	バス借上げ・宿泊料	814							

		事務事業の成果とする指標名			指標の推	達移	指標に関する説明	
指				24年度	25年度	26年度 見込み	目標値 (27年度)	1 1日伝に送りる就明
		訪問都市数	2	3	3	3	4	キャラバン隊が訪問する交流都市 の数
標								

(指標分析)問題点・課題				,て活動を行う :も、受入可能						
施 状況 の実	(実施	0	X	未実施	0	X	不明	22	区)	

問題	問題点・課題の改善策						
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容					
	派遣先の交流都市に荒川区を代表して芸術・文化活動 を行う団体の受け入れ希望を調査する。	26年度の調査結果に基づいて、荒川区の団体を選出 する。					

事務事	業の分類	分類についての説明・意見等
26年度	27年度	刀無についての説明・思兄寺
推進	推進	芸術文化面で区を代表する個人・団体を交流都市に派遣し、交流促進とともに芸術文化振興を図る。

況議	
ヘ 会	
(会要質目問	
旨問	
ン状	